

(2) ECA単位認定について

1. 入学前に取得した下記検定資格を、合格証を添えた本人の申請に基づき単位認定し、卒業必要単位として認定する。

対 象 科 目：〔欧米文化学科〕 ECA(Reading) I、ECA(Reading) II、ECA(英語基礎表現) I、
ECA(英語基礎表現) II (計4単位)
〔他学科〕 ECA(Speaking)I、ECA(Reading)I、ECA(英語基礎表現) (計4単位)
対 象 資 格：TOEIC750点以上、TOEFL550点 (iBT:83、CBT:220) 以上、英検準1級以上
対 象：全学科
提 出 先：教育支援課
締 切 日：春学期：4月末日 秋学期：9月末日 (いずれも入学時のみ)

2. 在学中に取得した下記検定資格を、合格証を添えた本人の申請に基づき「ECA(Advanced English)」(聖学院エッセンシャルズ科目群技能コア科目英語)の単位として認定する。

対 象 科 目：ECA(Advanced English) (4単位)
対 象 資 格：TOEIC750点以上、TOEFL550点 (iBT:83、CBT:220) 以上、英検準1級以上
(TOEIC-IP、TOEFL-ITP含む)
対 象：全学科
提 出 先：教育支援課
締 切 日：各学期の15週目最終日

(3) 海外提携校及び認定校への海外研修に係る科目の単位認定について

1. 海外提携校及び認定校で行われる海外研修プログラムに参加し、単位認定条件を満たした場合、単位認定され、卒業要件単位として算入される。

[聖学院エッセンシャルズ科目群]

オーストラリア文化演習 (4単位：研修終了後春学期の単位として認定)

認 定 校：Deakin University English Language Institute
(オーストラリア・メルボルン市)
期 間：約5週間(春休み)
事 前 準 備：オーストラリアの文化／マナーと安全管理講座・その他準備会
内 容：英語・オーストラリア文化体験授業・リサーチ・課外活動 約125時間
滞 在 方 法：ホームステイ
事 後 報 告：レポート・アンケート提出・帰国報告会

カナダ文化演習 (4単位：研修終了後秋学期の単位として認定)

認 定 校：University of Victoria English Language Centre (カナダ・ビクトリア市)
期 間：約3週間(夏休み)
事 前 準 備：カナダの文化／マナーと安全管理講座・その他準備会
内 容：英語・カナダ文化体験授業・課外活動 約120時間
滞 在 方 法：大学寮
事 後 報 告：レポート・アンケート提出・帰国報告会

韓国文化演習（4単位：研修終了後秋学期の単位として認定）

提携校：啓明大学校（韓国・大邱市）
期間：約3週間（夏休み）
事前準備：韓国語と韓国文化について・準備会
内容：韓国語・韓国文化体験授業 約120時間
滞在方法：大学寮
事後報告：レポート・アンケート提出・帰国報告会

〔子ども教育学科〕

児童学海外研修（4単位：研修終了後春学期の単位として認定）

研修先：Languages International（ニュージーランド・オークランド市）
期間：約3週間（春休み）
事前準備：研修先の文化／マナーと安全管理講座・その他準備会
内容：英語クラス・リサーチ・児童教育実習 約120時間（調整中）
滞在方法：ホームステイ
事後報告：アンケート提出・帰国報告会

2. これらの科目は、夏期および春期の休暇期間中に開講されるもので、オーストラリア文化演習は、オーストラリア国内の認定校、カナダ文化演習はカナダ国内の認定校、韓国文化演習は韓国内の提携校、児童学海外研修はニュージーランド、海外文化演習はその他の国にある認定校で行われる**研修プログラムに参加する学生を対象として開設**される。それ以外の学生は履修することができない。
3. これらの科目を履修する学生は、教育支援課が定める所定の手続きに従って研修プログラムの参加申し込みを行う。通常の履修登録においては文化演習科目の登録は行わない。
4. 海外提携校または認定校での演習は、これらの科目の一部分として位置づけられる。科目の成績評価は、事前・事後の本学における授業と課題の提出、および海外提携校または認定校での演習の結果報告を合わせて考慮し、本学の担当者が評価を行う。履修者は本学担当者の指示に従わなければならない。
5. 夏期休暇期間中に開講される科目は、秋学期開講科目として取り扱われ、その成績は他の秋学期履修科目と同時に処理、記録される。また、春期休暇期間中に開講される科目は、翌年度春学期開講科目として取り扱われ、その成績は他の春学期履修科目と同時に処理、記録される。したがって、海外研修プログラム参加に引き続き学期に在籍しない学生は、研修プログラム参加申し込みと文化演習科目の登録を行うことができないが、研修に参加することはできる。
6. これらの科目は単位制限に含まれない。なお、これらの研修は複数回参加可能だが、同一研修において単位認定は初回のみとする。

（4）インディペンデント・スタディについて

学生が自発的に語学研修・研修旅行等のプログラムに参加した場合、または文化への関心・理解を深める、あるいは体験・表現を実践するための有益なプログラムに参加した場合、「インディペンデント・スタディ」として、4単位、2単位、1単位いずれかの単位修得が可能である。単位修得を希望するものは、事前に学科長に申請書を提出し、学科会の許可を経て事前指導を受ける。事後、そのプログラム内容により単位が認定される。